

空知地区 学校経営研究会

1 目的

- (1) 道小・道中校長会の活動や運営について理解を深め、意見交換を通じて組織の充実強化を図る。
- (2) 学校経営に関する質問や意見を集約し、道小・道中校長会との意見交流を通じてその解明を図る。
- (3) 学校経営に関する法制上の諸問題について研究協議を深め、その解明を図る。

2 主催 空知校長会

3 日時 令和4年11月1日(火)

4 会場 オンライン (zoom)

5 参加者 空知管内小中学校長会員他(94名)

- | | | |
|------|---------------|---------------------|
| 6 日程 | 13時30分～13時35分 | 開会式 |
| | 13時40分～14時10分 | 全体会：教育情勢報告 |
| | 14時15分～14時35分 | 全体会：要望事項等に対する回答及び協議 |
| | 14時40分～15時10分 | 全体会：管内先進事例発表 |
| | 15時10分～15時20分 | 全体会：質疑応答 |
| | 15時25分～15時30分 | 閉会式 |

7 開会式 空知校長会会長 菅原 伸介 の挨拶で開会

8 全体会

(1) 教育情勢報告

①道小・道中の機構説明、全道の教育情勢

北海道小学校長会 事務局次長 松村 隆志 氏

ア 道小、道中の活動について

イ 全道研、全国研の参加や機関誌等の紹介

ウ 道中10月20日付の教育情勢資料を基にした説明

②空知の教育情勢

空知校長会 事務局次長 伊藤 聡 氏

〈説明の概要〉

空知校長会の「組織アンケート」により、活動方針に対する15項目の重点について、その進捗状況を分析した結果、部活動支援を含めた外部人材の活用やGIGAスクールにおける学びの充実、「新たな学び」に関する教職員研修の確立に課題が見られた。

また、空知校長会対策部が「働き方改革の推進」と「人事異動の適正化」について、独自調査を実施し、空知の現状と課題について説明した。

(2) 学校経営上、法制上の諸問題の質問、要望事項に対する回答及び協議

北海道小学校長会 対策部幹事 西田 篤人 氏

北海道中学校長会 対策部幹事 小泉 寧 氏

①小学校高学年の教科担任制や期限付教諭・時間講師等の人的配置状況(現状と課題)について

②「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿の実現に向けた体制整備の見通しについて

(3) 空知管内先進事例発表

〈発表〉雨竜町教育委員会教育長 糸谷 尚徳 氏

雨竜町立雨竜小学校長 角銅 隆 氏

田中学園立命館慶翔小学校教諭 松浦 靖高 氏

①発表の概要「雨竜町と田中学園立命館慶翔小学校との包括連携協定について」

都市部と農村部の子どもが一緒に学ぶことで生まれる互惠関係を目指した田中学園との連

携について、立ち上げや教育活動を軌道に乗せるまでの実践等を教育長、校長、教諭の視点から事例発表を行った。特に、設置者である首長、教育長の町づくりに対する強い思いや校長の経営戦略、子どもに直接関わる教諭としての考えについて、雨竜町と田中学園との連携強化のこれまでとこれからを紹介した。

②質疑応答

<質問>学園側から雨竜小学校に対して特色のある教育活動を提案する際に、雨竜小の教職員の受け止め方、公立学校としての制約等の壁があるのではないかと思います。そのあたりをどのような工夫をして乗り越えたり、調整したりしているのでしょうか。

<回答>松浦教諭が毎週来校している影響が大きく、コーディネータ的な面でサポートする体制により理解が高まり、連携が深まっている。また、田中理事長が来校して直接、職員と理念等について話をすることで意識が高まった。

<質問>雨竜モデルを全道へという考えがあるとのことですが、今後、このような連携の取組を全道各地の学校へ広げるにあたり、現時点で具体的なプランや構想があれば教えていただきたいと思います。

<回答>北海道には、山、川、海、畑、漁業、農業、酪農、炭鉱、鉄道…あふれんばかりの教育資源に満ちています。全道各地の教育財産を存分に活かし、子どもたちの学びにつなげていくことを目標としています。「教育から生まれる地方創生」という夢の実現を構想しています。

9 閉会式 空知校長会副会長 廣瀬 一仁 の挨拶で閉会